

譲葉祭裏側リポート！

譲葉祭が終わってしまいました。皆様いかがお過ごしでしょうか。これを読んでいる方の中には、当日足を運んでくださった方もいれば、譲葉祭ではどんなことをするのか分からない方もいらっしゃると思います。そこで今回は、「譲葉祭裏側リポート！」と題しまして、準備や当日の様子をたっぷりお伝えしていきます。

前号でも触れた通り、私たち天中生は夏休みから準備を進めてきました。その中の2大プロジェクトが、「壁面制作」と「オープニングムービー」です。

壁面制作は、毎年担当生徒が計画を立てます。今年は約1000個の花飾りで朝日を描くことになりました。現在の天龍中学校の生徒数は9人なので、単純計算で1人110個。前号の時点ではまだ制作途中でしたが、先生方や小学生にも手伝ってもらい、当日の約1週間前に完成しました。今年のスローガンである、「Start New History ～新しい時代の～」の文字は通常サイズの半分のお花です。一つ一つに思いがこもっています。圧巻の仕上がりになりました。

OPムービーは、これまた担当生徒が一人で脚本、撮影、編集を行いました。舞台は小中併設後の天龍中学校。なんと、併設前の2年前から現3年生の2人がタイムスリップしてきてしまいました。その陰には、譲葉祭を中止させようとする謎の人物が。果たして、2人は元の時代に戻れるのか、今年の譲葉祭は成功するのか！という物語になっています。出演は全校生徒。予定を合わせながらの撮影でした。当日、完成したムービーが上映されると、観客席からは笑い声や拍手が。9人全員の個性が出た、とてもいいOPムービーでした。

ギリギリまで準備が続き、あっという間に本番がやってきました。当日の様子は、次号の「譲葉祭裏側リポート！②」でまた紹介します。

今回の写真は、完成した壁面制作です。スケールが伝わってくると思います。それでは、また次号にお目にかかりましょう。

